

IDCJ 評価部主催「第 42 回プロフェッショナル統計分析ワークショップ」  
(2024/06/25, 26 & 28) (Zoom 開催) の事後アンケート

1. 「ランダムアサインメント(無作為割付)」について学びました。満足度や今後の改善点に関するコメントをお願いします。

- 満足です。
- 大変満足
- エクセルで実際に割り付ける手法が理解でき良かったです。今回資料を郵送でなく、PDF で共有していただいていたのですが、こちらの説明の資料がどこにあるかわからませんでした（ただ講義中は先生が画面を投影してくれていたので特段問題はありませんでした）。
- 満足しています。自分の業務で使う機会はあまり考えられないですが、やり方を知っている、考え方を知っているということはその機会を逃さないことになるし、実際に使わないとしても例えばより小さい規模の調査で考え方を参考にすることはできると思います。意外と手作業なのだなと思いました。
- よく分かった。
- 説明がわかりやすくよく理解できました。
- できれば他のバリエーション、エクセルだけでないランダム割付方法をご紹介いただけたとありがたいと思います。

2. 「ヒストグラム・平均値・中央値・標準偏差」について学びました。満足度や今後の改善点に関するコメントをお願いします。

- たいへん満足しています。ここをしっかりと教えていただいたので、続く講義の理解がしやすくなったと思います。手計算をすることで何をしているのか、実感できるのでとてもよかったです。
- 標準偏差の説明が非常に分かりやすく、後の講義で検定の考え方をよく理解することができました。
- 説明がわかりやすくよく理解できました。
- 基礎的なことですが、改めて勉強する機会となり良かったです。
- 満足です。
- 大変満足
- 自身の理解の再確認ができました。
- よく分かった。

3. 「t検定(事前・事後のt検定、2群のt検定)」について学びました。満足度や今後の改善点に関するコメントをお願いします。

- 私にとっては実務上最も行う可能性がある内容だったため、ワークを通して学べてとても理解が深まったと思います。
- たいへん満足しています。これまで覚えようとして覚えられなかったことがすっきりと頭に残り、これから自信をもって活用できます。これも字面を見るだけでなく、一つ一つ積み重ねながらだと思います。さっそく活用して、現在報告書を作成している案件のデータについて、幾

つか t 検定をして、こちらの主張の根拠にしました。t 検定は今後もかなり使えると思うので、使えるようになったことが大変に嬉しいです。

- 説明がわかりやすくよく理解できました。
- これまで統計ソフトで分析を行っていましたが、実際に手計算することでその数字の持つ意味を考えることができ理解が深まりました。
- よく理解できました
- 大変満足です。
- 大変満足
- 分かった。

#### 4. 「比率の検定(カイ二乗検定)」について学びました。満足度や今後の改善点に関するコメントをお願いします。

- こちらも実務で行うことが多くありそうな内容で、ワークを通して学べた点はよかったです。
- たいへん満足しています。これも今後使えそうだと思います。5段階スケールと4段階スケールの話が興味深かったです。他のお話もそうですが、統計の手順の背景に哲学やそれぞれの考え方があるということがわかり、そういう面からも自分が選ぶ手法、論文や報告で使われている手法を見ることも大事だと思いました。
- ここから特に難しかった。これ以後「この式はこうです」、「この数値はこうなのでこうなります、数値がこれ以上・以下なのでこう言えます」、と言ったような説明を何も考えずにエクセル上でただ従っていけば確かにそうなるのですが、一旦自分でなぜそうなるのか、、ああ言ってるけどここはこうじゃないのか、、等と考え出すともう流れについていけなかった。他の参加者の方は手元に統計の参考書をお持ちだったり、すでに研究で統計分析をされていたりする方もいたようですが、事前に統計に全く触れたことのないような初心者向けの説明、流れではないように感じる部分があった。
- 少し難しくペースが速いと感じました。
- 大変満足です。
- 大変満足

#### 5. 「回帰分析」について学びました。満足度や今後の改善点に関するコメントをお願いします。

- 満足です。ほかの回帰分析の種類も少しだけ触れて、区別などを説明していただけたらと思います。
- 満足しています。こちらも考え方方がよくわかりました。演習で切片と傾きを手打ち入力するときに数値を誤ったようで、その修正をしていたら流れに乗りそこないました。そのような理由でご講義を戻してしまうのはどうかと思ったのですが、その後の内容に集中するのが難しかったので、あとで動画でもう一度手計算してやり直します。オンラインだと起こりがちなことかもしれません、動画がいただけるので取り戻せます。動画の有難さを痛感しています。それから、回帰分析の恣意的になり得る面について、以前はいろいろと試すことで自分が気づかなかつた要因を見つけ出すことも大事なことだと思っていたのですが、ご講義と他の受講生のお話を聞いて、その課題も理解しました。ここにも、何を見せるか、どう見せるかというテクニ

ック以前の分析者の考えがあり、報告等の読み手としても頭のどこかで意識しておきたいと思います。

- 状況に応じて分析方法が異なると思いますが、応用編についても教えていただきたいと思いました。
- 回帰分析を使うべき場面や RCT との関係性をあまり分かっていなかったため、インパクト評価に関する最近の潮流を含めてお話をいただき、大変理解が深りました。
- 部分的にしか受講できていませんが、出席出来た部分はよく理解出来ました。後で録画で勉強させて頂きます。
- エクセルでどう行うかだけでなく、評価者にとって恣意的になりやすい、という点も学べたところがよかったです。
- 手計算のところはもう何をやっているのかほぼ分からなかった。この時間を削ってカイニ乗検定と回帰分析をもっと説明してほしかった。
- 大変満足
- 少し難しい。ペースが速いと感じました。

## 6. 「事前研修：インパクト評価の基本デザインと実例」について、満足度や今後の改善点に関するコメントをお願いします。

- NGO インパクト評価 10 ステップの資料を事前に見ていたため、理解の確認ができました。
- 満足しています。昨年評価士養成講座を受講したのでとてもよい復習になりましたし、また別の事例のご紹介があり、理解が深まったと思います。
- よく理解できました。
- 事例がわかりやすかったです。
- 日本の国際協力の事例だけでなく、海外の国際機関や NGO のしっかりしたインパクト評価事例も紹介いただけたとさらに学びが深まると思います。
- それぞれのインパクト評価のデザインについて、実例を踏まえて長所と短所をご説明いただき、実践的で学びが大変多い講義でした。
- 満足です。

## 7. Zoom 開催については、いかがでしたか？

- 時間は少し長いですが、休憩の時間も設けてますので、大体満足と思います。
- 一方的に聞くだけでなく、ペアワークがあり、充実していました。
- 特段不自由なく参加できました。
- 5. に書いたようにちょっとしたことで追いつかなくなりますが、キャッチアップの方法が用意されているので問題ではありません。首都圏在住ではないので、Zoom 開催は非常に有難いです。後々の復習にも動画を活用させていただきます。
- 参加しやすくとても有難かったです。また、録画が配布されるのも大変有難いです。
- 対面、オンラインどちらのオプションもあるのは良い。
- リアルでなく、Zoom の方が会場までの移動時間がないので良いと思いました。
- 時々接続の不具合や画面の不備などでみにくいくらいもありましたが、概ね効率的で良かったと思います。録画を後で見ることができることもいい点だと思います。

## 8. その他、ご自由にコメントやご要望をお書きください。

- 実際の例と説明に使われる論文に関する出来事もお話ししていただき、面白いと感じながら勉強ができました。全体的に説明がすごく丁寧で、ペースもちょうどいいと思います。
- 今回はありがとうございました。大変多くのことを学ぶことができました。応用コースも申し込もうと考えております。引き続きよろしくお願ひいたします。
- 書籍など独学で学んでいた内容が、実際の評価においてこのように行えばいい、ということが学べてとてもよかったです。いま評価に関する研修等では、分析に関するところは「詳しく知りたい人は書籍で」というように説明されることが多く、その点を十分に理解しないまま評価に関わっているような方も少なくないと思うため（私も含めてですが…）、この研修のような機会はとても貴重だと思います。あとは、改善点にあたるかどうかはわかりませんが、ちょうど私は統計検定3級の学習もしていたため、正規分布やt分布、p値といった内容について特段躊躇かずに説明についていけましたが、もしさうした学習をしていなかつたら途中で説明が理解できなくなってしまったかも、というのは少し感じました。今回の参加者の方達はかなり実務でも取り組まれているような方達だったので、毎回そうした方達が参加されるようなら不要かもしれません、もし実務の経験もほぼないような方の場合は、フォロー等があるといいのかもしれませんと感じます。3日間どうもありがとうございました。応用コースもぜひ受講させていただきます。今後ともよろしくお願ひいたします。
- アメリカのわかるように教える姿勢について冒頭お話あったように、段階的に進められていてとても分かりやすく、大事なポイントは手計算もしつつ繰り返し強調されていたので理解が深まつたと思います。受講できて本当によかったです。次回の応用コースは日程が合わないこともあります、まだ今回分の復習が必要だと感じています。自分に合格点が出せたら受講したく、またよろしくお願ひいたします。
- 統計学を体系的に学ぶ機会のないままに研究者になってしまいました。独学でやってきましたが、苦手意識とか自分が間違って理解しているのではないかという不安感がぬぐえませんでした。今回まとめて教わることができ、自分がそれほど見当違いをしていたわけではないことが確認でき安心できました。また、初めて統計学が面白いと思えました！有難うございました。
- ありがとうございました
- 全般的に非常にわかりやすかったです。ありがとうございました。
- 時代のながれとともにインパクト評価方法も発展していくと思いますが、将来的な見通しや知識のアップデート方法についても教えていただければと思います。
- 以前も講義や参考書で統計の基礎を学びましたが、毎回分かったつもりで身に付いておらず、なかなか実務で使えるスキルになっていませんでした。今回のワークショップでは、統計分析の手法を数式を用いず非常に分かりやすくご説明いただき、エクセルで手計算を行うことで実践的に理解することができました。これまで受けた統計の講義の中では抜けて分かりやすく、大変有意義な3日間となりました。普段実務の中でインパクト評価や統計解析について相談できる機会がなかなかないため、有料での個別相談を受け付けていただけると大変心強いと感じました。ありがとうございました。

(事後アンケートでいただいたすべてのコメントを掲載しています。)